

普及だより

きみつ

〒292-0833 木更津市貝渕3-13-34 TEL. 0438(23)0299
http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-kimitsu/ FAX. 0438(23)6698

発行
千葉県君津農業事務所

編集
千葉県君津農業事務所
改良普及課

地域の特性を活かした 収益性の高い経営体を目指して イチゴ栽培管理研修会を開催



講義を受けている様子

君津地域は、東京湾アクアライン等の広域的な幹線道路網を利用することで、都心からのアクセスが良好であるという特徴があります。この特徴を活かして観光摘み取りや直売を行ういちご園が数多くあり、近年では新規参入者や後継者などの新たな就農がある地域でもあります。新規参入者等が地域で円滑に営農や技術向上、生産者同士の交流が出来るように、農業事務所では今年度、若手生産者を中心としたイチゴ生産者を対象に研修会を複数回予定しています。

その1回目の研修会として、5月25日に栽培管理技術研修会を開催しました。農林総合研究センターより講師を招いて、生理生態に基づいた年間の栽培管理技術についての講義を受けました。また、研修会の最後には情報交換を行い、初めて顔合わせをする参加者同士の交流を図りました。自園で栽培している品種や日々の栽培管理の中での悩みについて等、様々な事柄についての情報交換をしていく内に、参加者自ら積極的に発言をするようになり、研修会終了後には参加者同士が打ち解け、談話する様子もみられました。

今後も引き続き、研修会を開催し、収益性の高い経営体を育成していくとともに、生産者同士のネットワークづくりを推進していきます。

(小笠原)

子牛の

飼養管理技術の向上

〜生乳生産性向上に向けて〜

【袖ヶ浦市の酪農】

袖ヶ浦市の酪農は、酪農家戸数が君津地域の半数以上を占め、50歳以下の比較的若い酪農家が多いことが特徴です。

市内の若手酪農家11名で構成する袖ヶ浦市酪農研究会は、会員の子牛の飼養管理技術の向上意欲が高く、かねてより子牛の哺育・育成に係る勉強会を千葉県農業共済組合連合会中央家畜診療所と一緒に進めてきました。

【令和3年度の取組】

子牛の飼養管理は、生涯の生乳の生産性に大きく影響するとされています。子牛の飼養管理方法を会員同士で情報を共有し、改善につなげたいという意向があったことから、袖ヶ浦市酪農研究会、JAきみつ、中央家畜診療所、南部家畜保健衛生所と連携し、以下のとおり子牛の哺育に関する調査及び勉強会を行いました。

調査は9戸で、哺育管理の方法と6か月齢以下の子牛の体高、胸囲の発育



子牛の体測

状況について確認しました。体測は6月と12月の2回実施し、1回当たり5頭を目安に、それぞれ別の個体を測定し、体測を実施した頭数は合計で70頭となりました。

結果、哺育管理の方法については、初乳の給与量は多くの農家が推奨されている量を与えており、哺乳方法、離乳までの固形飼料の種類と給与量及び離乳時期は、農家それぞれに工夫があること、子牛の暑熱・寒冷対策は、更に取り組める可能性があることが分かりました。

また、生後6か月齢以下の体高・胸囲の測定値については、個体によって発育にばらつきがある農家が見られたもの



子牛の暑熱対策としての扇風機

の、ほぼ全頭が、(一社)ホルスタイン登録協会が生産寿命の延長が期待できる発育値として定めている推奨発育値の範囲に収まっており、会員の子牛の発育の状況は、概ね良好な状態であることがわかりました。

そこで、これらの結果を共有するため、袖ヶ浦市酪農研究会主催の勉強会にて、当農業事務所から調査結果の報告を、中央家畜診療所から子牛の暑熱・寒冷対策に関する講演を、その後会員同士の意見交換を行いました。出席した8名の酪農家からは、子牛の低体温時の対処法に関する質問があったり、哺育管理の方法を互いに助言したり

するなど、改善しようとする意欲が見られました。



勉強会の様子

【令和4年度の取組】

牛の初めての分娩は、生後24か月齢が目標とされており、そのためには、生後14か月齢までに受胎する必要があります。初産分娩月齢の遅れは、子牛の飼養管理に係る費用や労働時間の増加に繋がるため、令和4年度は、各農家の離乳後から分娩までの管理の方法と昨年調査した牛のその後の発育を調べ、勉強会でその結果を報告することとしていきます。(加藤)

全国産地シンポジウム 2022ブルーベリー in木更津

「ど根性栽培で地方創生！」
木更津から全国へ!!

2022ブルーベリーin木更津が
(一社)日本ブルーベリー協会及び
2022ブルーベリーin木更津大会
実行委員会の主催で7月1日、2日
の2日間行われ全国から306名が
参加しました。千葉県も大会を後援し、
当日は副知事が祝辞を述べました。

1日目のシンポジウムでは、木更
津市の渡辺市長による「オーガニッ
クシティと木更津産ブルーベリー」と、
千葉商科大学の齊藤准教授による「ど
根性栽培」によるブルーベリー観光
農園事業がめざす地域活性化」の講
演が行われました。



パネルディスカッションの様子



産地見学の様子(エザワフルーツランド)
「写真提供:一般社団法人日本ブルーベリー協会」

その後のパネルディスカッション
では、農福連携、加工品開発・販売
等の様々な取組や、異業種から参入
した市内外の生産者から発表があり、
ブルーベリーの今後の新たなビジネ
ス展開に向けた可能性が示唆されま
した。

2日目は木更津市内の観光農園を
巡る産地見学が行われ、盛況のうち
に閉会しました。
(田中)

早期発見で 拡大を防ぐ！

「田んぼの害虫
ジャンボタニシ」

【ジャンボタニシの特徴・生態】

ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)
は、南アメリカ原産の淡水巻貝の一種
です。田植直後の軟らかい苗を食害す
ることが問題となっています。多発す
ると植えた苗が半分以上食べられてし
まうこともあります。

ジャンボタニシは、在来タニシに

比べて、らせん上
部が短く、丸見え
た目をしています。
その他、特徴は表
のとおりです。
田んぼに生息す
る貝類は様々です。
モノアラガイの仲
間や、在来タニシ
(ヒメタニシ、
マルタニシ等)が
生息していますが、
稲を食害すること
はありません。

ジャンボタニシと在来タニシの比較

	ジャンボタニシ	在来タニシ (マルタニシ)
写真		
貝姿	丸い	細長い
稲への影響	稲(軟らかい苗)を食害する	稲を食べることはない
繁殖	ピンク色の卵を産む	小貝を産む

写真提供:安全農業推進課

【ジャンボタニシを見かけたら】
君津地域ではジャンボタニシの発
生は多くありませんが、繁殖力が強
いため、拡大を防ぐには早期発見、
早期対処が重要です。
田んぼや水路に疑わしい貝や、ピ
ンク色の卵塊が見られる場合は、農
業事務所へ御一報ください。
また、貝は寄生虫が感染している
可能性があること、卵塊には毒性が
あることから、貝や卵塊を触る時は
ゴム手袋やゴミ拾い用のトングを使
うなど、直接触れないよう注意して
ください。
(小山)

農業経営体 育成セミナーにて 施設関係研修開催！

君津農業事務所では、新たに就農した概ね45歳までの方々を対象に、農業経営者としての資質向上を目指して、毎年セミナーを開催しています。

このセミナーでは、基本・専門・総合コースの計3年間で、生産技術や経営に関する知識習得、先進農家の視察等を通して、実践的な経営管理手法を学んでいます。
今回の施設関係研修は、6月24日に、3コース合同で開催しました。



ハウスの基礎知識の講義中の様子

まず、渡辺パイプ(株)の方を講師に招き、パイプハウスの基礎知識についてお話いただきました。受講したセミナー生からは「学んだ基礎知識を活用して、自身の営農施設を改善していきたい」等の感想がありました。

また、パイプハウスを組み立てる実習も行いました。実際に作業に取り組むことで、注意すべきポイントを理解し、実践的な知識を身に付けられました。

農業事務所では、今後も関係機関等と連携して担い手育成を進めていきます。(池田)



ハウスの建て方実習中の様子

仲間を作りませんか？ 君津4市4Hクラブ 連合会会員募集!!

君津4市4Hクラブ連合会は、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市で農業を営む青年農業者で構成される青年農業者団体です。現在のクラブ員は16名で、水稲、露地野菜、施設野菜、花きと、クラブ員の経営内容は様々です。農業経営者としての資質向上と、同年代の仲間との交流を深めることを目標として活動しています。



販売イベントで消費者交流

例年、農業経営の課題解決につながる実践活動としてプロジェクト活動に取り組んでおり、本年は、除草体系を工

夫したトウモロコシ栽培に、クラブ員一丸となって取り組んでいます。

また、クラブ員で視察研修にも赴き、普段接点のない他地域の農業経営や加工現場等を見学し、自身の農業経営の向上に役立てています。



視察研修の様子

なお、クラブ活動は自身の営農状況に応じて無理なく活動に参加することができます。様々な企画や定期的な意見交換等を通して、仲間と共に成長していける4Hクラブで一緒に活動しませんか！

興味のある方は、お近くのクラブ員や農業事務所へお気軽に御相談ください！(柴田)

千葉県立農業大学校

— 令和5年入学生の募集 —

本県農業の担い手及び指導者を目指す入学生を募集します。

▼募集人員

農学科80名、研究科20名

(推薦入学で募集する者を含む)

▼試験期日

【推薦入学】

令和4年11月1日(火)

【一般入学】

A日程：令和5年1月6日(金)

B日程：令和5年2月14日(火)

▼願書受付

【推薦入学】

令和4年9月30日(金)～

10月14日(金)

【一般入学】

A日程：令和4年12月2日(金)～

12月15日(木)

B日程：令和5年1月20日(金)～

2月2日(木)

▼試験実施場所

【推薦入学】

千葉県立農業大学校山武校

【一般入学】

同東金校

▼問合せ

千葉県立農業大学校東金校試験事務局 ☎0475(52)5121